

相談先一覧

寝屋川市福祉部 高齢介護室 在宅医療・介護連携推進センター

業務時間：月～金 9:00～17:30（祝日・年末年始を除く）

所在地：寝屋川市池田西町24番5号
市立池の里市民交流センター内
電話 072-812-2560
FAX 072-838-0102

寝屋川市保健所 保健予防課 精神保健福祉担当

業務時間：月～金 9:00～17:30（祝日・年末年始を除く）
うつなどの精神疾患、ひきこもり、依存症の相談を受けています。

所在地：寝屋川市池田西町28番22号
市立保健福祉センター1階
保健所すこやかステーション
電話 072-812-2362

地域包括支援センター

業務時間：月～金 9:00～17:30（祝日・年末年始を除く）

- 認知症を含む高齢者の総合相談
- 介護保険制度の利用相談
- 成年後見制度の利用相談

高齢者のくらしや認知症、介護に関する相談をお受けいたします。
権利や財産を守り、安心した生活が送れるようにお手伝いします。

お住まいの地域の地域包括支援センターにご相談ください。担当のセンターが分からない場合は、高齢介護室までお問い合わせください。

（市外局番：072）

圏域	地域包括支援センター	電話
西北	第三 中学校区	831-2839
	友呂岐 中学校区	827-2277
東北	第六 中学校区	800-6237
	第十 中学校区	825-8020
東	第一 中学校区	821-2261
	望が丘 中学校区	814-5112
南	第七 中学校区	824-3000
	中木田 中学校区	814-6006
西南	第五 中学校区	839-6700
	第九 中学校区	827-8200
西	第二 中学校区	829-8899
	第八 中学校区	839-5500

寝屋川市社会福祉協議会

業務時間：月～金 9:00～17:30（祝日・年末年始を除く）

■寝屋川市介護者の会

認知症の人を介護した経験のある家族が相談を受けています。

■まちかど福祉相談所

日常生活で困ったことなど、地域の身近な場所で気軽に相談できます。

電話 072-838-0400

■日常生活自立支援事業

判断能力が不安な人に対し、福祉サービスの利用手続きや日常のお金の出し入れ等の生活支援をするサービスです。

電話 072-838-0199

所在地：寝屋川市池田西町24番5号
市立池の里市民交流センター内

寝屋川市立消費生活センター

●悪質商法や消費者被害の相談

業務時間：月～土 9:00～12:00、13:00～16:00
（祝日・年末年始を除く）

所在地：寝屋川市桜木町5番30号
電話 072-828-0397

かかりつけ医・歯科医師・薬剤師

●日常の健康についての相談

日頃からあなたやご家族の健康についてよく知っているかかりつけの医師・歯科医師・薬剤師は気軽に相談できる存在です。必要に応じて専門病院・機関へ紹介します。

ワガヤネヤガワ

ものわすれ？ 認知症かも…と思ったら



～認知症そなえるケアパス～

「認知症ケアパス」とは認知症の状態に応じた支援やサービスの流れを示したものです。

最近、こんなことはありませんか？

- ①周りの人から「いつも同じようなことを聞く」と言われる。

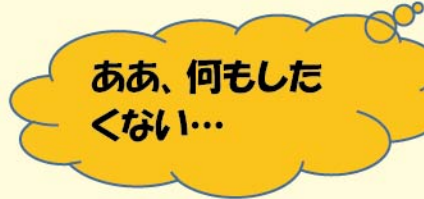


えっ？
さっきも
聞いてた？

- ②置き忘れ、探し物が多くなった。



- ③やる気が起きず、何をするにもおっくうになった。



ああ、何もした
くない…

- ④今日が何月何日か分からないときがある。

今日は
いつだった
かな？



気になったら、次のページを開いてみてください！

どこへ相談したら良いか分からない時には、寝屋川市福祉部高齢介護室か地域包括支援センターまでお問い合わせください。

このパンフレットは9,000部作成して、単価は10.67円です。



フイッシュボウルインデックス 認知症をなえるケアパス 認知症の症状とケアの流れ ～抱え込まず、身近な人にまず相談を！～

	もの忘れはあるが生活はできる	そろそろ見守りが必要	日常生活に手助けや介護が必要	常に介護が必要
本人	●もの忘れが多くなる ●物の置き場所が分からない ●会話の中に「あれ」「それ」などの代名詞がよく出てくる ●約束をすっかり忘れる	●道に迷う ●大きなお金で支払いする ●ATMでのお金の出し入れが難しい ●薬を飲み忘れる ●イライラして怒りっぽくなる ●食べたことを思い出せない	●よく知っている場所でも迷うことがある ●朝昼晩の区別がつかず、時間が分からなくなる ●季節に合った服が選べない ●身近な道具の使い方がわからない ●着替えや食事がうまくできず、時間がかかる ●排泄の失敗が増えてくる	●車いすやベッド上での生活が長くなる ●表情が乏しくなり言葉が減る ●ほぼ寝たきりの状態になる場合がある ●飲みこみにくさから肺炎などを引き起こしやすくなる
本人・家族の心がけ	●友人や地域とのつながりを大切にしましょう ●認知症について正しい知識を持ちましょう ●一日の計画を立てて行動してみましょう	●これからについて身近な人と一緒に考えましょう ●相談先やかかりつけ医をみつけましょう	●介護者は自身の健康も大切にしましょう ●介護者が体調を崩すことのないよう、家族で行うことや家族間での役割分担を決めて対応していきましょう ●介護を家族だけで抱え込まず、介護サービスを利用したり、頼れる人に相談したり、息抜きしたりしましょう ●施設での生活を希望する場合は早めに見学しておきましょう	
相談	地域包括支援センター、市役所（高齢介護室）、保健所、介護者の会	かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局、介護支援専門員（ケアマネジャー）		
予防	通いの場、各種介護予防教室（元気アップ体操、認知症予防講座など） 趣味・サークル活動（ラジオ体操やおしゃべりのできる場への参加）			
医療	かかりつけ医・かかりつけ薬局（かかりつけ医が認知症の相談に対応して、物忘れ外来、認知症専門医などへつなぎます） 認知症初期集中支援チーム（寝屋川市オレンジチーム）			
生活支援	日常生活自立支援事業	成年後見制度 徘徊高齢者関連事業（個人賠償責任保険、発見支援メール）		
介護	介護保険の相談・申請	在宅サービス：訪問介護、訪問看護、デイサービス、通所リハビリ、ショートステイ、認知症高齢者グループホーム 施設・居住系サービス：サービス付き高齢者向け住宅、介護老人保健施設、特別養護老人ホーム		
地域見守り	高齢者サロン・認知症カフェ（身近な交流ができる場、閉じこもり防止を図ります） 高齢者見守りネットワーク推進事業、見守り活動（民生委員、校区福祉委員）、認知症サポーター、命のカプセル、緊急時安否確認（かぎ預かり）事業			

利用できる
おもな制度やサービス

認知症の人、そのご家族を
みんなで支えます。
寝屋川市にはいろんな支援や
サービスがあるから安心！



認知症ってなに？



「認知症」とは老いにともなう病気の一つです。
さまざまな原因で脳の細胞が損傷を受けたり、または働きが悪くなることによって、記憶・判断力の障害などが起こり、意識障害はないものの社会生活や対人関係に支障が出ている状態（およそ6か月以上継続）をいいます。

～厚生労働省HPより～

早期発見のメリット

1

早期診断で
改善が期待
できます

2

進行を遅らせる
ことができます
場合があります

3

症状が軽いうちに
さまざまな準備が
できます

認知症簡易チェックサイトをご利用ください！

寝屋川市では「同じ話を無意識のうちに繰り返す」「知っている人の名前が思い出せない」などの簡単な質問項目に回答することで判定結果が表示される、認知症の簡易チェックサイトを開設しています。
市のホームページ (<https://fishbowlindex.net/neyagawa/>) もしくは右記のQRコードからアクセスできます。

